

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
A 安全で良質な水	1 水質管理	A101 平均残留塩素濃度 (mg/L)	残留塩素濃度合計 ／残留塩素測定回数	↑	0.40	0.40	
		A102 最大カビ臭物質濃度水質 基準比率(%)	最大カビ臭物質濃度 ／水質基準値×100	↓	10.0	20.0	
		A103 (1107) 総トリハロメタン濃度水質 基準比率(%)	(Σ 給水栓の総トリ ハロメタン濃度／給 水栓数)／水質基準 値×100	↓	39.0	37.0	
		A104 (1108) 有機物(TOC)濃度水質基 準比率(%)	(Σ 給水栓の有機物 (TOC)濃度／給水栓 数)／水質基準値× 100	↓	30.0	33.3	
		A105 重金属濃度水質基準比率 (%)	(Σ 給水栓の当該重 金属濃度／給水栓 数)／水質基準値× 100	⇩	20.0	20.0	ヒ素及びその化合物
		A106 無機物質濃度水質基準比 率(%)	(Σ 給水栓の当該無 機物質濃度／給水 栓数)／水質基準値 ×100	↓	40.0	36.7	カルシウム・マグネシ ウム等(硬度)
		A107 有機化学物質濃度水質基 準比率(%)	(Σ 給水栓の当該有 機化学物質濃度／ 給水栓数)／水質基 準値×100	↓	0.0	0.0	
		A108 消毒副生成物濃度水質基 準比率(%)	(Σ 給水栓の当該消 毒副生成物濃度／ 給水栓数)／水質基 準値×100	⇩	50.0	60.0	トリクロロ酢酸
		A109 (1109) 農薬濃度水質管理目標比 (%)	max Σ (各定期検査 時の各農薬濃度／ 各農薬の目標値)	○	0.000	0.000	
	2 施設管理	A201 (1101) 原水水質監視度 (項目)	原水水質監視項目 数	○	39	39	
		A202 (1102) 給水栓水質検査(毎日)箇 所密度(箇所/100km2)	給水栓水質検査(毎 日)採水箇所数／現 在給水面積 × 100	⇧	4.3	4.3	
		A203 配水池清掃実施率(%)	5年間に清掃した配 水池有効容量／配 水池有効容量×100	⇧	49.2	45.6	
		A204 (1115) 直結給水率(%)	直結給水件数／給 水件数 × 100	⇧	93.4	93.4	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
B 安定した水の供給	3 事故災害対策	A205 (5115) 貯水槽水道指導率(%)	貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数 × 100	↑	79.0	72.9	
		A301 (2201) 水源の水質事故数(件)	年間水源水質事故件数	↓	0	0	
		A302 粉末活性炭処理比率(%)	粉末活性炭年間処理水量 / 年間浄水量 × 100	↓	-	-	
		A401 (1117) 鉛製給水管率(%)	鉛製給水管使用件数 / 給水件数 × 100	↓	2.8	2.2	
	1 施設管理	B101 (1004) 自己保有水源率(%)	自己保有水源水量 / 全水源水量 × 100	●	34.1	34.1	
		B102 取水量1m3当たり水源保全投資額(円/m3)	水源保全に投資した費用 / 年間取水量	↑	0.00	0.00	
		B103 地下水率(%)	地下水揚水量 / 年間取水量 × 100	↶	91.5	91.6	
		B104 (3019) 施設利用率(%)	一日平均配水量 / 施設能力 × 100	↑	54.9	55.8	
		B105 (3020) 最大稼働率(%)	一日最大配水量 / 施設能力 × 100	↑	85.5	84.6	
		B106 (3021) 負荷率(%)	一日平均配水量 / 一日最大配水量 × 100	↑	64.3	66.0	
		B107 (2007) 配水管延長密度(km/km2)	配水管延長 / 現在給水面積	↑	6.0	6.0	
		B108 (5111) 管路点検率(%)	点検した管路延長 / 管路延長 × 100	↑	16.5	10.2	
		B109 バルブ点検率(%)	点検したバルブ数 / バルブ設置数 × 100	↑	0.6	0.6	
		B110 (5107) 漏水率(%)	年間漏水量 / 年間配水量 × 100	↓	3.5	3.9	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
2 事故災害対策	B111	有効率(%)	年間有効水量／年間配水量×100	↑	96.5	96.1	
	B112 (3018)	有収率(%)	年間有収水量／年間配水量×100	↑	91.7	90.9	
	B113 (2004)	配水池貯留能力(日)	配水池有効容量／一日平均配水量	↑	0.98	0.97	
	B114 (2002)	給水人口一人当たり配水量(L/日・人)	一日平均配水量／現在給水人口×1000	↓	283	290	
	B115 (2005)	給水制限数(日)	年間給水制限日数	↓	0	0	
	B116 (2006)	給水普及率(%)	現在給水人口／給水区域内人口×100	↑	90.7	90.8	
	B117	設備点検実施率(%)	点検機器数／機械・電気・計装機器の合計数×100	↑	69.6	69.1	
	B201 (5101)	浄水場事故割合(件/10年・箇所)	10年間の浄水場停止事故件数／浄水場数	↓	0.00	0.00	
	B202 (2204)	事故時断水人口率(%)	事故時断水人口／現在給水人口×100	↓	7.4	7.1	
	B203 (2001)	給水人口一人当たり貯留飲料水量(L/人)	[(配水池有効容量×1/2＋緊急貯水槽容量)／現在給水人口]×1000	↑	139	141	
	B204 (5103)	管路の事故割合(件/100km)	管路の事故件数／管路延長×100	↓	4.8	8.6	
	B205	基幹管路の事故割合(件/100km)	基幹管路の事故件数／基幹管路延長×100	↓	1.8	4.5	
	B206 (5104)	鉄製管路の事故割合(件/100km)	鉄製管路の事故件数／鉄製管路延長×100	↓	2.0	2.8	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある



ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分 類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
環境対策	B207 (5105)	非鉄製管路の事故割合 (件/100km)	非鉄製管路の事故 件数／非鉄製管路 延長×100	↓	9.9	19.0	
	B208 (5106)	給水管の事故割合(件 /1,000件)	給水管の事故件数 ／給水件数×1,000	↓	4.0	3.6	
	B209 (5109)	給水人口一人当たり平均 断水・濁水時間(時間)	Σ(断水・濁水時間 ×断水・濁水区域給 水人口)／現在給水 人口	↓	0.03	10.60	
	B210	災害対策訓練実施回数 (回/年)	年間の災害対策訓 練実施回数	↑	3	1	
	B211 (5114)	消火栓設置密度 (基/km)	消火栓数／配水管 延長	↑	3.9	3.9	
	3 B301 (4001)	配水量1m3当たり 電力消費量(kWh/m3)	電力使用量の合計 ／年間配水量	↓	0.06	0.06	
	B302 (4002)	配水量1m3当たり 消費エネルギー(MJ/m3)	エネルギー消費量 ／年間配水量	↓	0.56	0.57	
	B303 (4006)	配水量1m3当たり二酸化 炭素(CO2)排出量(g・ CO2/m3)	二酸化炭素(CO2)排 出量／年間配水量 ×10の6乗	↓	27	31	
	B304 (4003)	再生可能エネルギー利用 率(%)	再生可能エネル ギー設備の電力使 用量／全施設の電 力使用量×100	↑	-	-	
	B305 (4004)	浄水発生土の有効利用率 (%)	有効利用土量／浄 水発生土量×100	↑	0.0	0.0	配水池清掃土微量の ため把握していない
	B306 (4005)	建設副産物のリサイクル 率(%)	リサイクルされた建 設副産物量／建設 副産物排出量×100	↑	93.3	93.9	
施設整備	4 B401 (5102)	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率 (%)	(ダクタイル鋳鉄管延 長＋鋼管延長)／管 路延長×100	↑	66.4	66.4	
	B402 (2107)	管路の新設率(%)	新設管路延長／管 路延長×100	○	0.10	0.30	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある



ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
5 施設更新	B501 (2101)	法定耐用年数超過浄水施設率(%)	法定耐用年数を超えている浄水施設能力／全浄水施設能力×100	⇩	0.0	0.0	
	B502 (2102)	法定耐用年数超過設備率(%)	法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数／機械・電気・計装設備などの合計数×100	⇩	32.4	29.7	
	B503 (2103)	法定耐用年数超過管路率(%)	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	⇩	*28.4	*29.7	
	B504 (2104)	管路の更新率(%)	更新された管路延長／管路延長×100	⇧	0.62	0.41	
	B505 (2105)	管路の更生率(%)	更生された管路延長／管路延長×100	○	0.002	0.000	
6 事故災害対策	B601	系統間の原水融通率(%)	原水融通能力／全浄水施設能力×100	⇧	-	-	
	B602 (2207)	浄水施設の耐震化率(%)	耐震対策の施された浄水施設能力／全浄水施設能力×100	⇧	93.1	93.1	
	B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率(%)	(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力)／全浄水施設能力×100	⇧	0.0	0.0	
	B603 (2208)	ポンプ所の耐震化率(%)	耐震対策の施されたポンプ所能力／耐震化対象ポンプ所能力×100	⇧	10.9	10.9	
	B604 (2209)	配水池の耐震化率(%)	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	⇧	64.1	64.1	* 詳細な耐震診断が必要
	B605 (2210)	管路の耐震管率(%)	耐震管延長／管路延長×100	⇧	25.8	26.3	
	B606	基幹管路の耐震管率(%)	基幹管路のうち耐震管延長／基幹管路延長×100	⇧	40.3	41.2	
	B606-2	基幹管路の耐震適合率(%)	基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長／基幹管路延長×100	⇧	41.6	42.6	

高岡市水道事業
ガイドライン業務指標(PI)
の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
C 健全な事業経営	財務 健全経営	B607 重要給水施設配水管路の耐震管率(%)	重要給水施設配水管路のうち耐震管延長／重要給水施設配水管路延長×100	↑	49.2	50.1	
		B607-2 重要給水施設配水管路の耐震適合率(%)	重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長／重要給水施設配水管路延長×100	↑	50.5	51.4	
		B608 停電時配水量確保率(%)	全施設停電時に確保できる配水能力／一日平均配水量×100	↑	124.3	122.1	
		B609 (2211) 薬品備蓄日数(日)	(平均凝集剤貯蔵量／凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量／塩素剤一日平均使用量)のうち小さい方の値	→	60.8	61.0	
		B610 (2212) 燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量／一日燃料使用量	↑	1.0	1.0	
		B611 (2205) 応急給水施設密度(箇所/100km2)	応急給水施設数／現在給水面積×100	→	1.9	1.9	
		B612 (2213) 給水車保有度(台/1,000人)	給水車数／現在給水人口×1,000	↑	0.0067	0.0135	
		B613 (2215) 車載用の給水タンク保有度(m3/1,000人)	車載用給水タンクの容量／現在給水人口×1,000	↑	0.11	0.15	
	健全経営	C101 営業収支比率(%)	(営業収益－受託工事収益)／(営業費用－受託工事費)×100	↑	105.6	103.9	
		C102 (3002) 経常収支比率(%)	(営業収益＋営業外収益)／(営業費用＋営業外費用)×100	↑	116.6	115.4	
		C103 (3003) 総収支比率(%)	総収益／総費用×100	↑	118.2	115.2	
		C104 (3004) 累積欠損金比率(%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	↓	0.0	0.0	
		C105 (3005) 繰入金比率(収益的収入分)(%)	損益勘定繰入金／収益的収入×100	○	1.1	1.2	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号…局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号…ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
	C106 (3006)	繰入金比率 (資本的収入分)(%)	資本勘定繰入金/ 資本的収入計×100	○	6.2	14.1	
	C107 (3007)	職員一人当たり給水収益 (千円/人)	給水収益/損益勘 定所属職員数/ 1,000	↑	58,078	57,309	
	C108 (3008)	給水収益に対する職員給 与費の割合(%)	職員給与費/給水 収益×100	↓	12.6	12.8	
	C109 (3009)	給水収益に対する企業債 利息の割合(%)	企業債利息/給水 収益×100	↓	3.8	3.6	
	C110 (3010)	給水収益に対する減価償 却費の割合(%)	減価償却費/給水 収益×100	↓	43.6	44.5	
	C111 (3011)	給水収益に対する建設改 良のための企業債償還元 金の割合(%)	建設改良のための 企業債償還元金/ 給水収益×100	↓	21.4	20.7	
	C112 (3012)	給水収益に対する企業債 残高の割合(%)	企業債残高/給水 収益×100	↓	232.4	235.5	
	C113 (3013)	料金回収率(%)	供給単価/給水原 価×100	↑	111.6	110.1	
	C114 (3014)	供給単価(円/m3)	給水収益/年間総 有収水量	↓	188.66	188.44	
	C115	給水原価(円/m3)	(経常費用-(受託工 事費+材料及び不 用品売却原価+附帯事 業費+長期前受金戻 入))/年間有収水量	↓	169.11	171.00	
	C116 (3016)	1箇月当たり家庭用料金 (10m3)(円)	1箇月当たりの一般 家庭用(口径13mm) の基本料金+10 m3 使用時の従量料金	↓	1,216	1,216	
	C117 (3017)	1箇月当たり家庭用料金 (20m3)(円)	1箇月当たりの一般 家庭用(口径13mm) の基本料金+20 m3 使用時の従量料金	↓	3,126	3,126	
	C118 (3022)	流動比率(%)	流動資産/流動負 債×100	↑	303.3	325.7	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある



ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号・・・局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
	C119	自己資本構成比率(%)	(資本金+剰余金+評価差額など+繰延収益)÷負債・資本合計×100	↑	76.5	76.9	
	C120	固定比率(%)	固定資産÷(資本金+剰余金+評価差額など+繰延収益)×100	↓	119.3	118.0	
	C121 (3025)	企業債償還元金対減価償却費比率(%)	建設改良のための企業債償還元金÷当年度減価償却費×100	↓	49.2	46.5	
	C122 (3026)	固定資産回転率(回)	(営業収益－受託工事収益)÷[(期首固定資産+期末固定資産)÷2]	↑	0.10	0.10	
	C123 (3027)	固定資産使用効率(m3/万円)	年間配水量÷有形固定資産×10,000	↑	5.8	5.7	
	C124	職員一人当たり有収水量(m3/人)	年間総有収水量÷損益勘定所属職員数	↑	307,850	304,125	
	C125 (5005)	料金請求誤り割合(件/1,000件)	誤料金請求件数÷料金請求件数×1,000	↓	0.00	0.00	
	C126	料金収納率(%)	料金納入額÷調定額×100	↑	90.4	90.6	
	C127 (5007)	給水停止割合(件/1,000件)	給水停止件数÷給水件数×1,000	↓	3.5	3.5	
組織・人材	2	C201 (3101)	水道技術に関する資格取得度(件/人)	↑	1.15	1.34	
	人材育成	C202 (3103)	外部研修時間(時間/人)	↑	*5.8	*7.2	
		C203 (3104)	内部研修時間(時間/人)	↑	*2.6	*2.3	
		C204 (3105)	技術職員率(%)	○	63.0	72.0	

高岡市水道事業 ガイドライン業務指標(PI) の算定結果

業務評価記号の凡例

○ ほかの指標と併せて総合評価する



高いほど良い



上限の数字がある



低いほど良い



下限の数字がある

白抜き記号…局の努力で改善できる
指標

塗りつぶし記号…ほかの要因が無いと改善
できない指標

分類	番号 かつこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
お客さまとのコミュニケーション	C205 (3106)	水道業務平均経験年数 (年/人)	職員の水道業務経験年数 / 全職員数	○	13.9	11.8	
	C206	国際協力派遣者数(人・日)	Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)	↑	0	0	
	C207	国際協力受入者数(人・日)	Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)	↑	0	0	
	3 C301 (5008)	検針委託率(%)	委託した水道メータ数 / 水道メータ設置数 × 100	↑	100.0	100.0	
	C302 (5009)	浄水場第三者委託率(%)	第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力 × 100	○	0.0	0.0	
	4 C401 (3201)	広報誌による情報の提供度(部/件)	広報誌などの配布部数 / 給水件数	↑	*11.5	*11.8	
	C402	インターネットによる情報の提供度(回)	ウェブページへの掲載回数	↑	40	55	
	C403 (3204)	水道施設見学者割合(人/1,000人)	見学者数 / 現在給水人口 × 1,000	↑	*0.85	*1.03	
	5 C501 (3202)	モニタ割合(人/1,000人)	モニタ人数 / 現在給水人口 × 1,000	↑	*0.00	*0.00	
	C502 (3203)	アンケート情報収集割合(人/1,000人)	アンケート回答人数 / 現在給水人口 × 1,000	↑	*0.00	*0.00	
	C503 (3112)	直接飲用率(%)	直接飲用回答数 / アンケート回答数 × 100	↑	-	-	
	C504 (3205)	水道サービスに対する苦情対応割合(件/1,000件)	水道サービス苦情対応件数 / 給水件数 × 1,000	↓	*0.00	*0.00	
	C505 (3206)	水質に対する苦情対応割合(件/1,000件)	水質苦情対応件数 / 給水件数 × 1,000	↓	*0.00	*0.00	

高岡市水道事業
ガイドライン業務指標(PI)
の算定結果

業務評価記号の凡例

↑

高いほど良い

↓

低いほど良い

↶

上限の数字がある

↷

下限の数字がある

○

ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号・・・局の努力で改善できる指標

塗りつぶし記号・・・ほかの要因が無いと改善できない指標

分 類	番号 かっこ書きは旧指標番号	業務指標	定義	業務評価	高岡市		備考
					R4年度	R5年度	
	C506 (3207)	水道料金に対する苦情対応割合 (件/1,000件)	水道料金苦情対応件数／給水件数×1,000	↷	*0.00	*0.00	